

世界の 都市総合力 ランキング

Global Power City Index 2010

概要版



2010年10月

はじめに

「Global Power City Index」は、地球規模で展開される都市間競争下において、より魅力的でクリエイティブな人々や企業を世界中から惹きつける力こそが「都市の総合力」であるとの観点に立ち、世界の主要都市の総合力を評価し、順位付けしたものである。

森記念財団は、2008年に初めて「Global Power City Index」をリリースして以来、当財団のホームページやメディアを通じて精力的に世界に発信してきた。その結果、ニューヨーク、上海、マドリードをはじめ、数多くの海外の国際シンポジウムに招待されることになり、その評価の高さを実証した。その間、世界を代表する数々の研究機関とも、都市の競争力をテーマに活発な意見交換を行ってきた。

2010年版は、これらの活動を通じて得た知見や各方面の専門家・有識者からの指摘もふまえ、内容をさらに充実させ、より世界の都市の総合力の実態に近い姿を反映したランキングとなっている。さらに、分析に用いた都市機能の「分野」をより詳細に区分した「指標グループ」による分析も加え、東京をはじめ世界の代表都市が持つ強みや弱みをより明確かつ詳細に明らかにしている。

この結果により、東京や世界の都市が持つ魅力や課題を再認識できると同時に、都市の政策立案や企業戦略形成に役立てられることを期待したい。

「Global Power City Index」(GPCI) の特徴

1. 都市の総合力を分析し、ランキングする調査研究として日本初の取り組みである。
2. 世界の各種機関が公表する既存のランキングのほとんどが、特定分野もしくは国別のランキングであるのに対し、都市の力を表す様々な分野を対象として都市の総合力を評価したランキングである。
3. 世界を代表する主要 35 都市を選定し、都市の力を表す主要な 6 分野（「経済」「研究・開発」「文化・交流」「居住」「環境」「交通アクセス」と、さらに現代の都市活動を牽引する 4 つのグローバルアクター（「経営者」「研究者」「アーティスト」「観光客」）ならびに都市の「生活者」という 5 つのアクターの視点に基づき、複眼的に都市の総合力を評価している。
4. 独自に収集した指標に改訂する、指標の収集方法を充実させるなど、2009 年版にさらに改良を加えている。
5. ランキング調査結果から顕在化した東京の弱みを克服するための課題を明らかにしている。
6. 都市研究に関する世界的権威であるピーター・ホール卿をはじめとする学識者によるコミッティーを設置し、各界の有識者等の参画と、国際的な専門家によるピアレビュー（第三者評価）を得たランキングである。

※都市別の指標と分析をより充実させた「GPCI-2010 Year Book」を 2011 年初旬に刊行する予定

GPCI-2010 で明らかになった主なポイント

1. 分野別総合ランキング（全体の傾向）（P.8）

2010年の分野別総合ランキングは、1位：ニューヨーク、2位：ロンドン、3位：パリ、東京は4位である。総合ランクトップ4都市は2008年に日本で初の都市総合ランキングとしてGPCIを発表して以来、3年連続で同様の結果となった。

2009年と比較すると、カイロを除く全ての都市がスコアを落としているが、トップ4都市のスコア下落幅よりも5位以下の第2グループの都市のスコア下落幅が大きい。すなわち、トップ4都市と5位以下の第2グループの都市との格差はますます拡大し、トップ4都市が抜きん出て他の都市を圧倒する評価を得るという結果となった。

ランキングの変動をみると、欧州では13都市中5都市が、北米では7都市中3都市がランクダウンしているのに対し、アジアでは13都市中ランクダウンしているのは3都市のみであり、半数以上の7都市でランクアップしている。アジアのほうが欧州、北米の諸都市よりランクアップしている都市の割合が高く、アジア諸都市の躍進が目立つ。

一方、2008年以降、東京と上位3都市とのスコア差は年々縮まっており、東京の地位は相対的に向上し、トップに近づきつつある。

2. 分野別ランキング（P.9）

分野別総合ランキングでのトップ4都市は、経済、研究開発、文化・交流、交通・アクセスの分野ではいずれもトップグループにランクインしているが、居住、環境分野では中位から下位にランクしていることが多い。

総合ランキングで上位ではない都市でも、特定の分野では上位にランクされ優位性を発揮する都市の存在が伺える。

東京は昨年に引き続き、経済、環境ともにトップ5にランクインしており、世界に比類ない経済と環境の双方を両立している唯一の都市としての地位を保持している。

一方、居住ではバンクーバーが1位、また大阪、福岡などもトップ5にランクインしている。環境では、チューリッヒ、ジュネーブなど、ロンドン、パリ以外のヨーロッパの都市がトップ5にランクインしている。

香港、北京、上海などアジアの主要都市は「経済」分野に強みを持っている一方で、欧州には「文化・交流」、「居住」、「環境」分野で上位にランクされている都市が多い。

3. アクター別ランキング（P.10）

分野別の総合ランクのトップ4都市は、都市において活躍する4つのグローバルアクター、都市生活者、いずれのアクターの視点からみても評価が高く、魅力的な都市であるといえる。また、分野別総合ランキングで中位圏の欧州の諸都市は、「アーティスト」と「生活者」からの評価が高く上位にランクインしている。

一方で東京は「経営者」の視点からみた評価がやや低く、アジアでは香港、シンガポールに抜かれている。また、上海、北京にも肉薄されており、大きな課題として挙げられる。

4. 分野別総合ランキングトップ4都市の比較分析<分野別> (P.11)

分野別スコアの偏差値でトップ4都市を比較すると、ニューヨーク、ロンドンは「居住」と「環境」が弱い分野であるものの、その弱点をカバーして余りあるほど他の分野での評価が圧倒的に高い。パリ、東京は、6分野すべてで平均より高い評価を得ており、バランスの取れた都市である。しかし東京は、「文化・交流」「居住」および「交通・アクセス」分野でパリに大きく引き離されていることから、パリに次ぐ4位となっている。

一方で東京は「経済」および「研究・開発」分野で非常に大きな強みを出しており、さらにトップ4都市のなかで、「環境」分野での評価が最も高い。

5. 東京とアジア主要都市の比較分析<分野別> (P.11)

東京とアジア主要都市（シンガポール、ソウル、香港、北京、上海）を分野別に見ると、強みと弱みが各都市によってかなり差がある。

東京は「経済」および「研究・開発」の分野では極めて優位性があるものの、「文化・交流」、「交通アクセス」の分野ではアジアの主要都市と比べてさほど優位性はない。

「経済」では、ソウルを除いた4都市（香港、北京、上海、シンガポール）は東京に次いで強みを発揮しているが、ソウルは「研究・開発」で東京に次ぐ強みを発揮している。

「居住」は東京と上海を除き各都市とも偏差値が50以下と低く、「環境」は北京と上海の偏差値が40以下と両都市の極めて大きな弱みとなっている。

6. 東京の強み・弱みの分析 (P.12)

トップ3都市と比べた場合、東京は偏差値70以上の突出した指標が圧倒的に少ないのが課題であり、この部分に該当する指標を強化することが上位を目指す条件である。トップ3都市と比較すると特に「文化・交流」分野の指標の強化が課題であるといえる。

東京の強みと弱みを指標グループ別にみると、「市場の魅力」「経済集積」「研究環境」「買い物と食事」などで大きな強みを発揮している一方、「法規制・リスク」「住居コスト」「自然環境」「国際交通インフラ」は対象35都市の中でも平均以下であり、弱みとして克服すべき課題であることが明らかになった。

1. GPCI-2010 の特徴

1-1. GPCI-2010 の策定体制

本ランキングは、竹中平蔵 森記念財団都市戦略研究所 所長/慶應義塾大学 教授 を委員長とし、都市研究に関する世界的権威であるピーター・ホール卿をはじめとする学識者によるコミッティーを設置し、各界の識者等の参画と、国際的な専門家によるピアレビュー（第三者評価）を得たランキングである。

委員会は、ピーター・ホール ロンドン大学 教授を最高顧問（Principal Advisor）とし、竹中平蔵 慶應義塾大学 グローバルセキュリティ研究所 所長・教授 を委員長とする計5名により構成し、ランキング作成過程の節目でのスーパーバイズを行っている。

分析は、市川宏雄 明治大学 専門職大学院 院長・教授を主査とするワーキンググループによる検討作業を重ね、各界の有識者からグローバルアクターの視点にもとづく助言を得ながらランキング作成を進めた。

なお、こうしたランキングの作成過程及び結果の妥当性については、2名の第三者評価者（ピアレビューアー）に評価を依頼し、内容の確認及び改善点の指摘を受けている。

GPCI-2010 はこうした体制のもと、最終的に取りまとめられたものである。

図 1-1 策定体制



1-2. GPCI-2010 の対象都市

図 1-2 対象 35 都市



* GPCI-2009 からの追加都市を示す

1-3. ランキングの作成方法

図 1-3 分野別ランキングの作成フロー

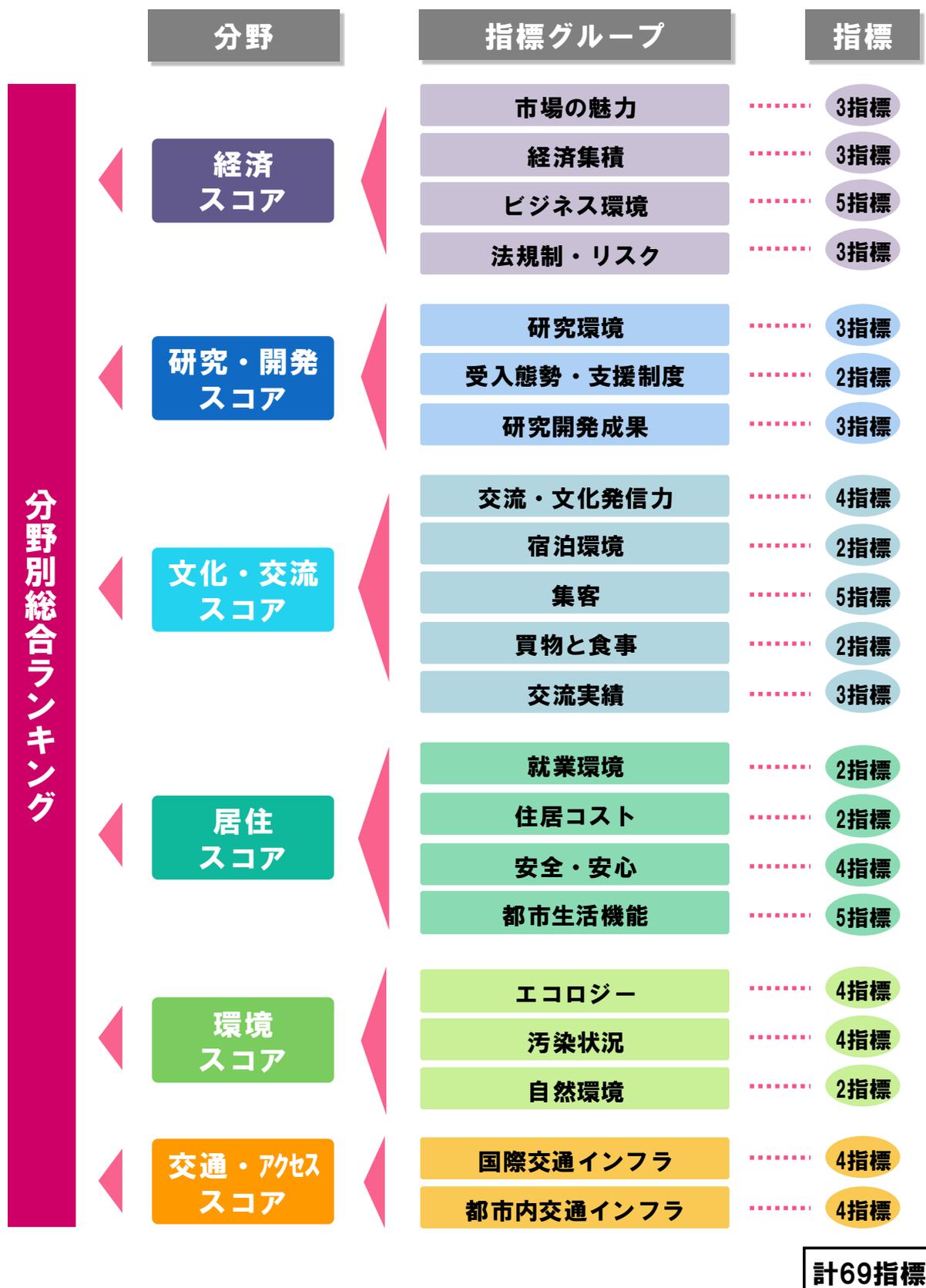


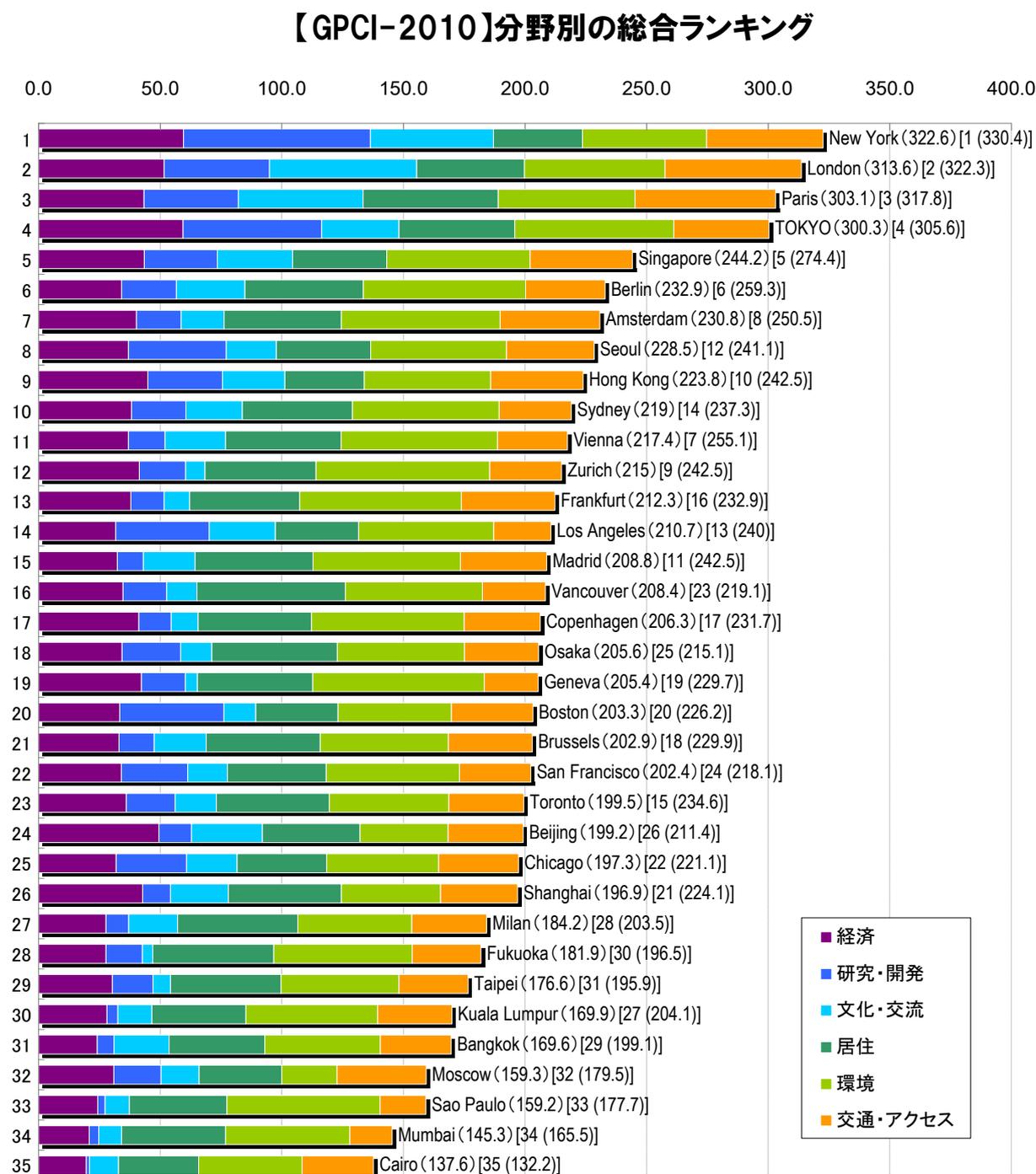
図 1-4 アクター別ランキングの作成フロー



2. GPCI-2010 の結果

2-1. 分野別総合ランキング

図 2-1 分野別総合ランキング結果



※ []内の数値は昨年度のスコアおよびランキング

2-2. 分野別ランキング

表 2-1 分野別ランキング

ランク	総合スコア		経済		研究・開発		文化・交流		居住		環境		交通・アクセス	
1	New York	322.6	New York	59.6	New York	76.9	London	60.6	Vancouver	61.0	Zurich	71.4	Paris	57.9
2	London	313.6	TOKYO	59.4	TOKYO	57.0	Paris	51.3	Paris	55.6	Geneva	70.5	London	56.0
3	Paris	303.1	London	51.6	London	43.3	New York	50.6	Osaka	51.6	Berlin	66.8	New York	47.8
4	TOKYO	300.3	Beijing	49.4	Boston	42.8	TOKYO	31.8	Fukuoka	49.8	Frankfurt	66.5	Singapore	42.1
5	Singapore	244.2	Hong Kong	44.9	Seoul	40.2	Singapore	31.0	Milan	49.4	TOKYO	65.4	Amsterdam	41.0
6	Berlin	232.9	Singapore	43.4	Paris	38.8	Beijing	29.1	Berlin	48.7	Amsterdam	65.3	TOKYO	39.1
7	Amsterdam	230.8	Paris	43.4	Los Angeles	38.5	Berlin	28.2	Madrid	48.6	Vienna	64.3	Frankfurt	38.5
8	Seoul	228.5	Shanghai	42.7	Hong Kong	30.7	Los Angeles	27.1	Amsterdam	48.2	Sao Paulo	63.0	Hong Kong	38.0
9	Hong Kong	223.8	Geneva	42.3	Singapore	30.0	Hong Kong	25.6	TOKYO	47.6	Copenhagen	62.7	Moscow	36.5
10	Sydney	219.0	Zurich	41.4	Chicago	28.9	Vienna	24.9	Vienna	47.5	Madrid	60.6	Seoul	36.1
11	Vienna	217.4	Copenhagen	41.2	San Francisco	27.3	Shanghai	23.9	Geneva	47.4	Sydney	60.4	Madrid	35.4
12	Zurich	215.0	Amsterdam	40.2	Osaka	24.1	Sydney	23.2	Brussels	46.9	Singapore	59.0	Brussels	34.4
13	Frankfurt	212.3	Sydney	38.2	Berlin	22.5	Bangkok	22.6	Copenhagen	46.7	London	57.8	Boston	33.5
14	Los Angeles	210.7	Frankfurt	37.9	Sydney	22.3	Brussels	21.4	Toronto	46.4	Fukuoka	56.9	Chicago	32.8
15	Madrid	208.8	Vienna	36.9	Toronto	20.1	Madrid	21.2	Shanghai	46.4	Vancouver	56.4	Berlin	32.6
16	Vancouver	208.4	Seoul	36.9	Moscow	19.4	Chicago	20.8	Zurich	45.7	Paris	56.2	Shanghai	31.6
17	Copenhagen	206.3	Toronto	36.0	Zurich	19.0	Seoul	20.7	Taipei	45.4	Seoul	55.9	Copenhagen	31.3
18	Osaka	205.6	Vancouver	34.6	Amsterdam	18.3	Milan	20.1	Frankfurt	45.2	Los Angeles	55.5	Beijing	30.9
19	Geneva	205.4	Osaka	34.3	Geneva	18.0	Amsterdam	17.7	Sydney	45.2	San Francisco	54.8	Toronto	30.8
20	Boston	203.3	Berlin	34.1	Vancouver	18.0	Toronto	16.9	London	44.3	Kuala Lumpur	54.2	Milan	30.8
21	Brussels	202.9	San Francisco	34.0	Taipei	16.7	San Francisco	16.3	Mumbai	42.7	Brussels	52.7	Kuala Lumpur	30.5
22	San Francisco	202.4	Boston	33.3	Vienna	15.1	Moscow	15.7	San Francisco	40.6	Osaka	52.3	Osaka	30.5
23	Toronto	199.5	Brussels	33.0	Fukuoka	14.9	Kuala Lumpur	14.0	Sao Paulo	40.2	Hong Kong	51.9	Sydney	29.7
24	Beijing	199.2	Madrid	32.3	Brussels	14.5	Boston	13.1	Beijing	40.1	New York	51.2	Zurich	29.6
25	Chicago	197.3	Chicago	31.9	Frankfurt	13.7	Osaka	12.8	Bangkok	39.4	Mumbai	51.1	San Francisco	29.3
26	Shanghai	196.9	Los Angeles	31.7	Beijing	13.4	Vancouver	12.4	Seoul	38.8	Toronto	49.2	Cairo	29.3
27	Milan	184.2	Moscow	30.9	Copenhagen	13.3	Cairo	12.0	Kuala Lumpur	38.7	Taipei	48.5	Bangkok	29.1
28	Fukuoka	181.9	Taipei	30.3	Shanghai	11.5	Copenhagen	11.1	Singapore	38.6	Bangkok	47.5	Vienna	28.7
29	Taipei	176.6	Kuala Lumpur	28.1	Madrid	10.7	Frankfurt	10.5	Chicago	36.9	Milan	46.9	Taipei	28.4
30	Kuala Lumpur	169.9	Fukuoka	27.7	Milan	9.4	Sao Paulo	10.0	New York	36.5	Boston	46.6	Fukuoka	28.3
31	Bangkok	169.6	Milan	27.7	Bangkok	6.9	Mumbai	9.4	Los Angeles	34.3	Chicago	46.0	Vancouver	25.9
32	Moscow	159.3	Sao Paulo	24.3	Kuala Lumpur	4.4	Zurich	8.0	Moscow	34.0	Cairo	42.5	Los Angeles	23.5
33	Sao Paulo	159.2	Bangkok	24.1	Mumbai	3.9	Taipei	7.2	Boston	33.9	Shanghai	40.8	Geneva	22.2
34	Mumbai	145.3	Mumbai	20.8	Sao Paulo	3.0	Geneva	5.0	Cairo	33.0	Beijing	36.3	Sao Paulo	18.8
35	Cairo	137.6	Cairo	19.6	Cairo	1.2	Fukuoka	4.3	Hong Kong	32.7	Moscow	22.8	Mumbai	17.4

分業別総合ラントップ4都市

アジア主要都市

2-3. アクター別ランキング

表 2-2 アクター別ランキング

ランク	経営者		研究者		アーティスト		観光客		生活者	
1	New York	53.7	New York	63.8	Paris	60.0	London	53.8	Paris	60.7
2	London	53.7	TOKYO	53.9	London	51.8	New York	51.8	London	54.4
3	Singapore	50.4	London	47.7	New York	51.4	Paris	51.6	TOKYO	53.7
4	Hong Kong	47.7	Paris	47.6	TOKYO	46.6	TOKYO	43.3	Zurich	51.4
5	TOKYO	46.9	Boston	36.2	Berlin	46.2	Beijing	42.1	New York	51.1
6	Shanghai	46.1	Seoul	35.5	Vienna	38.8	Shanghai	39.0	Berlin	49.5
7	Paris	45.9	Los Angeles	33.5	Los Angeles	36.5	Berlin	38.6	Frankfurt	49.0
8	Beijing	45.4	Singapore	33.2	Amsterdam	36.5	Hong Kong	37.9	Geneva	48.0
9	Zurich	43.0	San Francisco	30.7	San Francisco	33.5	Singapore	37.0	Vienna	47.8
10	Geneva	42.8	Hong Kong	29.0	Milan	33.5	Vienna	36.4	Vancouver	47.7
11	Amsterdam	41.7	Chicago	28.0	Madrid	32.9	Seoul	35.6	Amsterdam	47.6
12	Vancouver	41.1	Berlin	27.9	Brussels	31.3	Madrid	35.4	Brussels	47.4
13	Seoul	41.1	Sydney	27.9	Chicago	30.6	Milan	34.0	Copenhagen	47.1
14	Copenhagen	41.0	Vancouver	27.1	Toronto	30.3	Brussels	33.6	Osaka	45.6
15	Vienna	40.1	Amsterdam	26.9	Beijing	30.1	Amsterdam	33.3	Milan	45.2
16	Toronto	39.0	Osaka	25.5	Copenhagen	30.0	Bangkok	32.3	Hong Kong	44.5
17	Madrid	37.9	Zurich	25.0	Vancouver	29.0	Osaka	31.3	Boston	42.7
18	Boston	37.4	Copenhagen	24.9	Sydney	28.7	Toronto	31.0	Fukuoka	42.2
19	Sydney	36.7	Geneva	24.6	Shanghai	27.8	Sydney	30.5	Sydney	42.2
20	Berlin	36.6	Vienna	24.2	Osaka	27.6	Taipei	29.6	San Francisco	42.1
21	Frankfurt	36.5	Toronto	23.6	Frankfurt	27.0	Vancouver	29.0	Seoul	41.9
22	Taipei	36.1	Beijing	23.5	Seoul	26.1	Chicago	28.9	Toronto	40.9
23	Brussels	36.1	Brussels	22.3	Boston	25.8	Cairo	27.9	Madrid	40.9
24	Kuala Lumpur	35.9	Shanghai	21.4	Bangkok	25.6	Frankfurt	27.8	Beijing	40.4
25	Chicago	35.3	Taipei	21.2	Moscow	24.7	Los Angeles	26.9	Taipei	40.2
26	Osaka	34.7	Moscow	21.1	Taipei	24.7	Boston	26.8	Shanghai	37.3
27	Los Angeles	34.2	Milan	18.6	Singapore	24.4	Zurich	26.6	Singapore	36.8
28	San Francisco	32.9	Frankfurt	18.2	Kuala Lumpur	24.2	Copenhagen	26.3	Los Angeles	35.4
29	Moscow	32.6	Fukuoka	17.6	Sao Paulo	24.1	Kuala Lumpur	26.2	Chicago	34.9
30	Fukuoka	31.7	Madrid	17.3	Zurich	23.8	Fukuoka	25.2	Bangkok	29.9
31	Bangkok	31.5	Bangkok	16.1	Fukuoka	23.6	Moscow	24.5	Mumbai	27.5
32	Milan	29.7	Kuala Lumpur	14.4	Mumbai	23.0	San Francisco	24.3	Sao Paulo	26.7
33	Mumbai	26.5	Sao Paulo	14.3	Geneva	22.6	Geneva	23.2	Moscow	25.9
34	Cairo	26.4	Mumbai	12.3	Cairo	20.9	Mumbai	22.9	Cairo	25.0
35	Sao Paulo	25.1	Cairo	8.5	Hong Kong	20.7	Sao Paulo	19.0	Kuala Lumpur	23.4

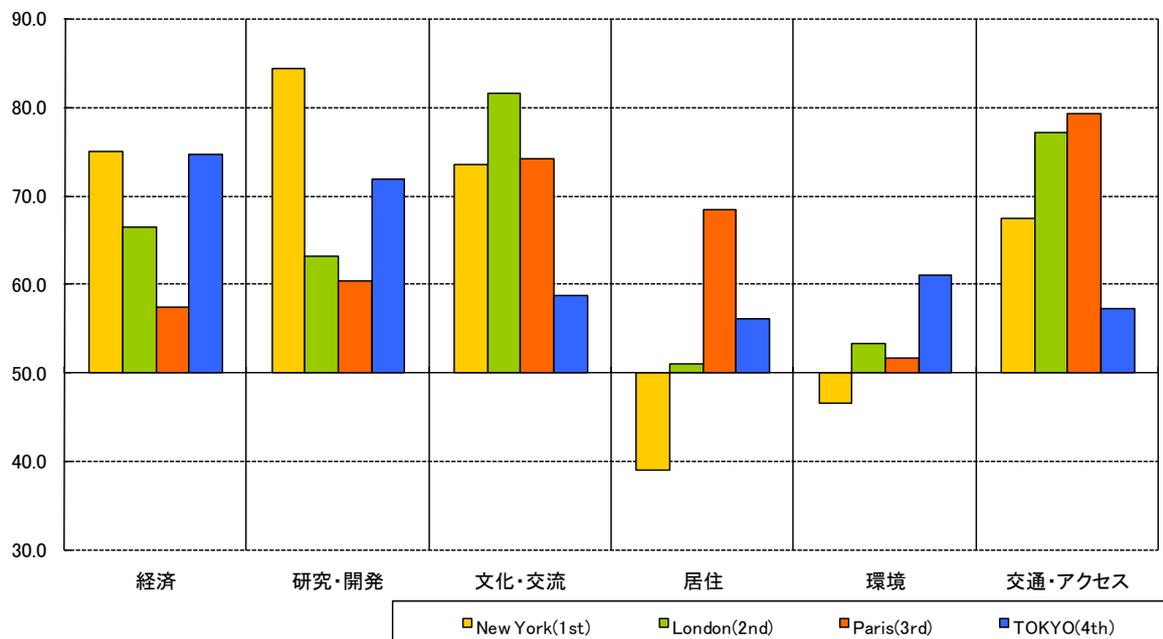
分野別総合ランクトップ4都市

アジア主要都市

2-4. 分野別総合ランキングトップ4都市の比較分析

図 2-2 分野別の偏差値

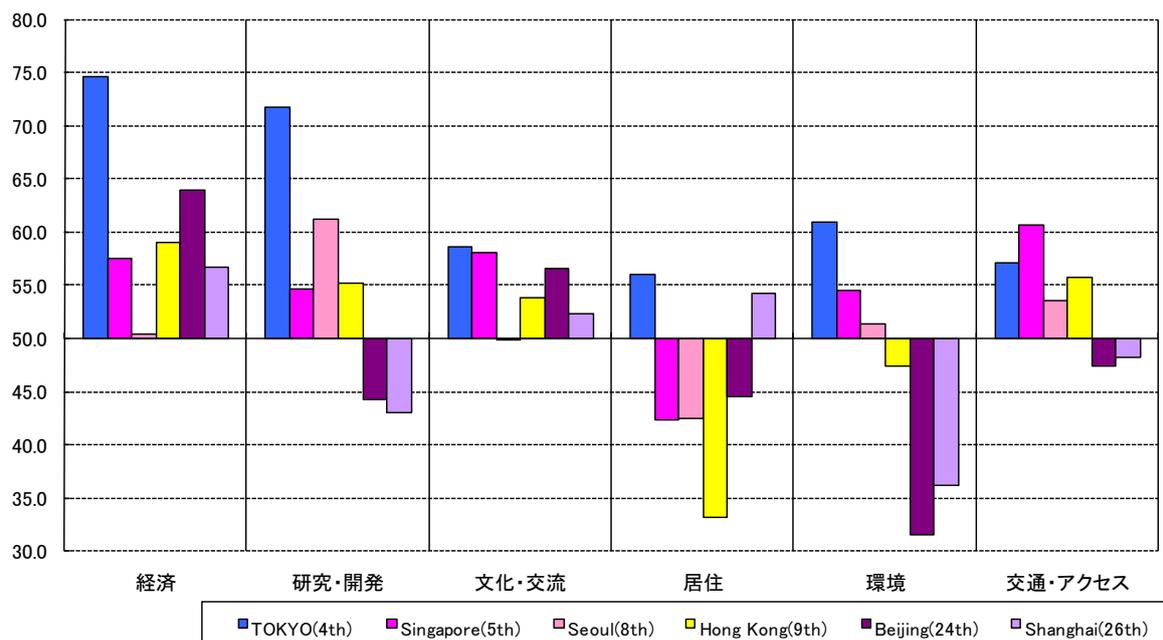
分野別の偏差値(トップ4都市)



2-5. アジア主要都市の比較分析

図 2-3 分野別の偏差値

分野別の偏差値(アジア主要都市)

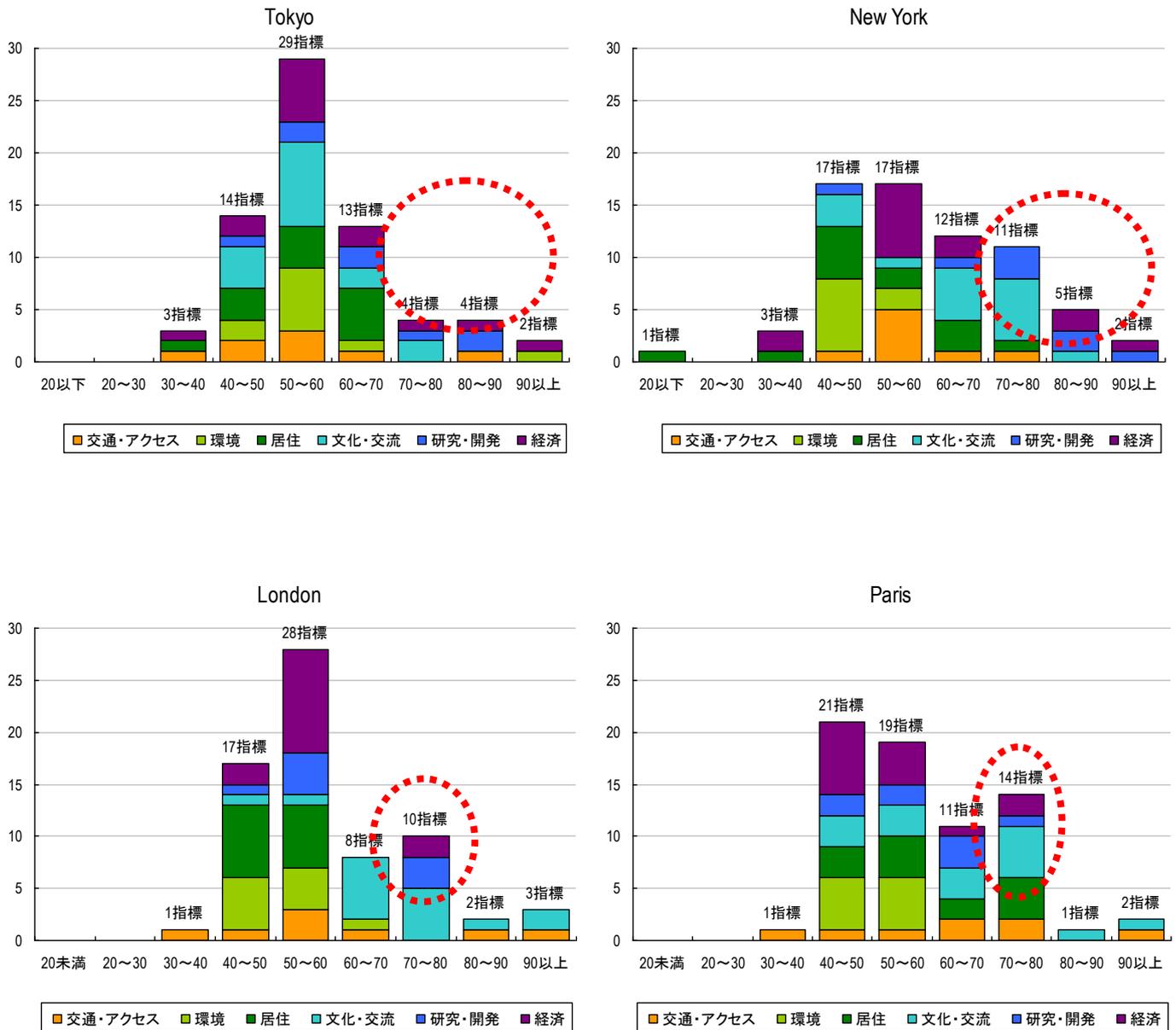


2-6. 東京の強み・弱みの分析

(1) トップ4都市の偏差値別指標数の分布

・トップ3と東京の差は、偏差値70以上の際立って高い指標が少ないことである。

図2-4 偏差値別指標数分布（東京、NY、ロンドン、パリ）

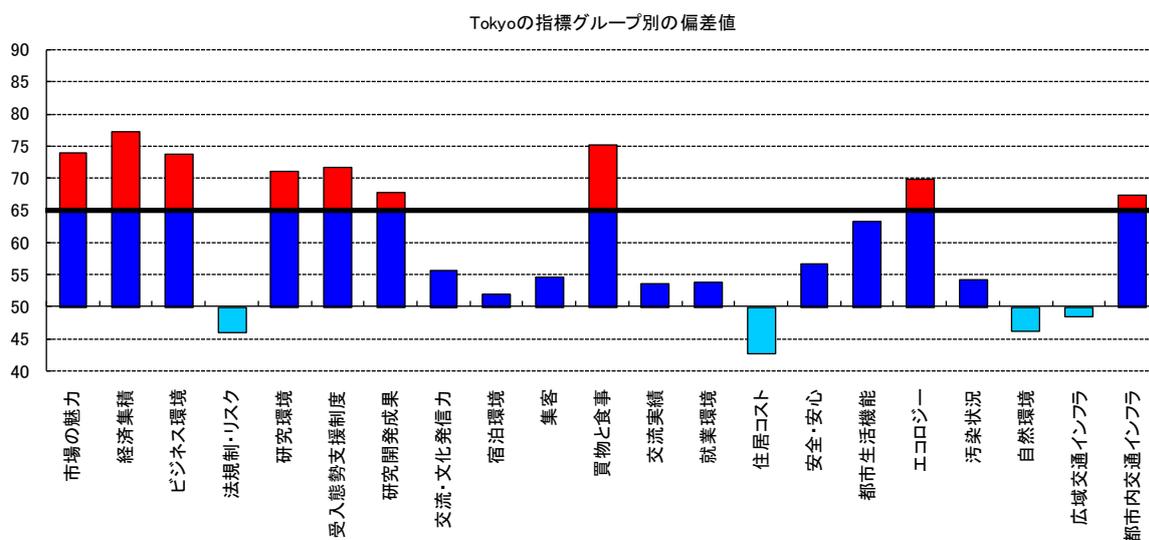


(2) 指標グループ別に見た東京の強み、弱み

- ・指標グループ別のスコアの偏差値でみると、偏差値 65 以上で他の都市に比べて東京が強みを出している指標グループは、「経済」「研究・開発」分野に多く、「環境」分野では“エコロジー”が強みである。
- ・偏差値 50 以下で他の都市に比べて特に弱みとなっている指標グループは、「経済」分野の“法規制・リスク”、「居住」分野の“住居コスト”、「環境」分野の“自然環境”、「交通・アクセス」分野の“国際交通インフラ”である。

東京の強み (65 以上)		トップ4都市に比べて 東京がやや弱い(50~65)		東京の弱み (50 以下)	
分野	指標グループ	分野	指標グループ	分野	指標グループ
経済	市場の魅力	文化・ 交流	交流・文化発信力	経済	法規制・リスク
	経済集積		宿泊環境	居住	住居コスト
	ビジネス環境		集客	環境	自然環境
研究・ 開発	研究環境		交流実績	交通・アクセス	国際交通インフラ
	受入れ態勢・支援制度	居住	就業環境		
	研究開発成果		安全・安心		
文化・交流	買物と食事		都市生活機能		
環境	エコロジー	環境	汚染状況		
交通・ アクセス	都市内交通インフラ				

図 2-5 指標グループ別偏差値分布（東京）



参考：「Global Power City Index」の世界に向けた発信

森記念財団は、2008年に初めて「Global Power City Index」をリリースして以来、ニューヨーク、上海、ソウルをはじめとして、数々の海外の国際シンポジウムに招待され積極的に発表を行ってきました。また、世界を代表する数々の研究機関とも、都市の競争力をテーマに活発な意見交換を行ってきました。

同時に、マドリッド市が主催する国際シンポジウム「世界都市インデックス会議」において、世界で発表されている都市ランキングのなかで最も優れているものとしてGPCIが選出されるなど、質の高い都市ランキングとして評価されています。

世界の主要サイトにおいても、GPCIはGaWC、GCIに次いで世界の主要都市評価の一つとして紹介されています。

GPCI-2009は、昨年10月のリリース以降、国内、海外ともに3万件以上、合わせて6万3千件ダウンロードをされるなど、世界に評価される都市ランキングとして周知されるようになりました。

マドリッド



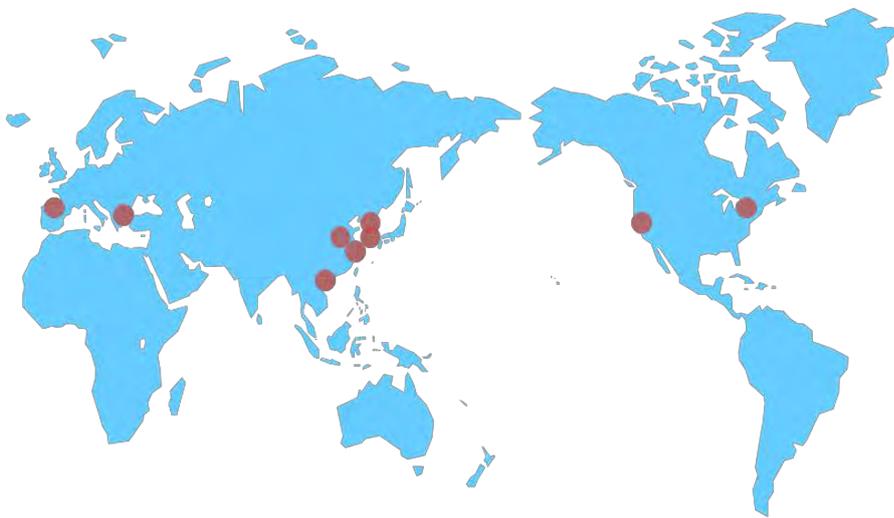
イスタンブール



香港（香港大学）



ニューヨーク



サンフランシスコ



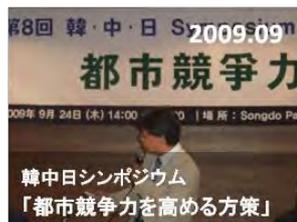
南京



京畿道



仁川



済洲島



上海



2010年10月13日 初版発行
2010年11月30日 改訂版発行
編集・発行 財団法人 森記念財団

本報告書に対するお問い合わせ先

財団法人 森記念財団 都市戦略研究所 三輪、久保

住所 東京都港区六本木 6-10-1

六本木ヒルズ森タワー私書箱5号

電話 03(6406)6800(代表) 郵便番号 106-6110

E-mail morimfoundation@mori.miinet.jp

Copyright © 2010 The Mori Memorial Foundation All Rights Reserved.
無断転載を禁ず

Global Power City Index 2010

1. New York

2. London

3. Paris

4. Tokyo

5. Singapore

6. Berlin

7. Amsterdam

8. Seoul

9. Hong Kong

10. Sydney

11. Vienna

12. Zurich

13. Frankfurt

14. Los Angeles

15. Madrid

16. Vancouver

17. Copenhagen

18. Osaka

19. Geneva

20. Boston

21. Brussels

22. San Francisco

23. Toronto

24. Beijing

25. Chicago

26. Shanghai

27. Milan

28. Fukuoka

29. Taipei

30. Kuala Lumpur

31. Bangkok

32. Moscow

33. Sao Paulo

34. Mumbai

35. Cairo